

ハイパーカミオカンデ実験に用いる 50 cm PMT の長期的な安定性の検証

Monday 19 February 2024 22:30 (10 minutes)

2027 年に稼働予定のハイパーカミオカンデ (HK) はニュートリノや陽子崩壊などの観測を目的とした巨大な水チェレンコフ検出器である。現在、HK で用いられる予定の 50 cm PMT について様々な性能評価が行われている。本研究は 50 cm PMT のダークレートとゲインの長期測定による長期的な安定性の検証を目的としている。本講演ではその途中経過として、約 7 ヶ月間の測定でのダークレートとゲインの変動や安定性などを報告する。

Presenter: 後藤三四朗 (東京大学)

Session Classification: ポスターセッション (Poster Session)